

大枝社会福祉だより

令和 5年3月31日
大枝社会福祉協議会
発行責任者 藤岡強志

大枝社協だより発行に寄せて



京都市立大枝小学校

校長 木村 朋弘

大枝学区の皆様には、日頃より本校教育の活動へのご理解、ご支援を賜り、誠にありがとうございます。とりわけ大枝社会福祉協議会の皆様には、年間を通じ、校区の幼児・児童・生徒の健全育成のためにご尽力なされていますこと心よりの敬意と感謝を申し上げます。私が大枝小学校に着任して三年が経ちようとしています。着任時は、一斉休校、分散登校などこれまで経験したことがないようなスタートでした。当時は、子ども達が朝起きて登校し、教育を受ける学校という場、そのものの存在意義が再確認されました。世界のすべての国々に義務教育の制度が整っているわけではありません。今のような義務教育の制度が整っていない経緯には先人たちが苦難を乗り越え、義務教育の成り立ちに尽力されたからであり改めて頭がさがるおもいです。

さて、感染症自体は、収束したわけではありませんが、社会経済活動の再開とともに学校教育活動も徐々に様子をみながら再開しています。学校は毎日多くの子ども達が集う場所でありますので、再開をするにしても慎重にならざるを得ません。これからも状況をよくみて進めていきます。

さて、令和五年度は大枝小学校創立百五十周年でもあります。当時の校訓は「礼節・誠実・勇敢」でした。言い方はかわっても大切にしたいことは当時から変わらないかと思えます。同時に就労人口の減少に伴う社会の変化は、働き方の変革と相まって新しい価値観の創造が必要不可欠です。そういう激変の時代において大枝社会福祉協議会のお力は誠に大きいものと実感しています。皆様の今後ますますのご活躍とご健康を、心よりお祈り申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

賛助会員加入ありがとうございました！

大枝学区合計で168,700円 集まりました。

今年度も多くの方々からご協力頂き、上記の通り会費が集まり、誠にありがとうございました。また、各自治会の皆様には大変お世話になり心よりお礼を申し上げます。

大枝学区社会福祉協議会の活動資金は、市社会福祉協議会・大枝自治連合会の助成金と皆様からの賛助会費を配分され、運営されています。

健康すこやか教室・敬老の集い・スカイクロス大会・布団クリーニング・友愛訪問等々の福祉事業に活用させて頂いております。

今後とも、ご協力をお願い申し上げます。



社会福祉協議会役員

会長	藤岡 強志	塚原町
副会長	山口 正孝	塚原町
庶務	廣田 恭子	中山町
会計	木村 京子	中山町
班長	永守 眞砂美	塚原町
班長	渡辺 睦子	沓掛町
班長	宮尾 完二	中山町
委員	齋藤 晴美	塚原町
	永守 礼子	塚原町
	前田 正美	塚原町
	田原 敏雄	沓掛町
	西小路 史子	沓掛町
	栗林 典子	沓掛町
	中原 心み恵	沓掛町
	中原 典子	沓掛町
	南条 晶子	沓掛町
	岡本 美佳	沓掛町
	豊坂 圭子	中山町
	石倉 菜穂子	中山町
	斉藤 真澄	塚原町
	河原 冬子	中山町
	木村 千代	中山町
	村上 智子	中山町
	大小田 環	塚原町

子育てサロン・七夕祭り 7月6日



子育てサロン・クリスマス会 12月14日



令和4年度活動報告

健康すこやか教室

*六月十四(火)～十七日(金)

沓掛地域包括支援センターより健康についての話の後、腹話術師の阿蘇和代さんによる楽しい腹話術。阿蘇さんと元氣君のやりとりにより、参加者も一語に会話の中に入って楽しめました。



敬老の集い

*九月十六日(金)

長期間コロナで開催出来ない中三年ぶりに開催することができました。いつもより少ない参加者でしたが、来賓の方を迎え長寿をお祝いしました。

二部の催し物では、食事をしながら交遊亭楽笑さんによる漫談と南京玉すだれ・満天パラダイス笑で大笑い。恒例の力ラオケでは、少ない参加者でしたが喉自慢の皆様が十八番を披露。楽しい時を過ごしていただきました。



布団クリーンク

*十月五日(水)

六十五歳以上の独居の方や七十歳以上以上の方に、布団の湿気やカビをを除去し、健康で快適な生活を遅る応援を実施しました。今後また皆さんの利用をおまわちしています。

健康すこやか教室

*十二月六日(火)～九日(金)

コロナが落ち着いたなか沓掛・塚原・中山各町で実施しました。皆様の健康を確認し「クリスマス会」と称して各町でビンゴゲーム・くじ引き等を行い当選したお土産で一喜一憂されていました。

また、沓掛地域包括支援センターから、コロナ禍での過ごし方や体を動かすことが大切ですとお話がありました。

健康すこやか教室

*二月十三日(月)～十六日(木)

コロナが、少し落ちついた時に開催することができました。皆様の健康を確認し、久しぶり恒例の京大落語研究会による落語会を開催することができ、出席者全員笑って楽しいひとときを過ごしていただきました。

また、沓掛地域包括支援センターから、コロナ禍での注意点と、家庭にこもりがちのため、運動と散歩が大切とお話がありました。



友愛訪問

*三月一日(水)

本年度の友愛訪問を中山町・塚原町・沓掛町の社協役員が実施しました。コロナ禍で皆様が、「健康・元氣」でお過ごしくださいの気持ちを込めて、ささやかなお菓子をお届けしました。



編集後記

社協役員も高齢化し退員される方が多くなり役員不足となっております。興味のある方はご連絡下さい。

編集委員 (中山町担当)

木村京子・廣田・豊坂・宮尾・石倉

河原・村上・木村千代・藤岡